

平成16年1月期  
第3四半期  
決算概況

株式会社 ACCESS  
平成15年12月12日



## 本資料についての注意点

- 本資料に含まれる業績目標等の将来数値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループで判断したものであります。
- 将来数値には様々な不確実要素が内在しており、実際の業績はこれらの将来数値と異なる場合がありますので、この将来数値に全面的に依拠して投資等の判断を行なうことは差し控えてください。



# 本決算のポイント

---

\* **連結業績は、売上高5,370百万円、経常利益81百万円**

- ・連結各子会社は、売上高、経常利益ベースで、ほぼ予想どおりの結果となった。  
第3四半期は、第2四半期に引き続き黒字となり、連結通期（9ヶ月）でも、黒字化を達成。

\* **単体業績は、売上高4,186百万円、経常利益452百万円**

- ・売上総利益は、予想を約80百万円上回り、販管費は、コスト・コントロール等により、予想を約180百万円下回った結果、5四半期連続の黒字化を達成。

\* **単体の売上構成におけるロイヤリティー比率は、40%となり前々期並みに回復（前年通期34%、前々年通期40%）**

# 第3四半期（8月～10月）のハイライト

## 連結

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	1,887	1,800 ~ 1,900	1,767	・ASA : 北米及び南米でのマーケットの立上りは、下期以降に、	・北米でのマーケットの立上りの速度	・サンヨー携帯電話の受託開発
営業利益	194	100 ~ 0	143	・ASE : 欧州での国際-modeの売上寄与は、Q2以降に、	・欧州での国際-modeの普及度合	・国際-mode関連の受託開発
経常利益	104	100 ~ 0	99	・ASC : チャイナ・ユニコム案件の売上寄与は、Q2以降に、	・中国でのMMSサービスの普及度合	・引き続きMMSを致社に供給
当期純利益	123	100 ~ 0	127	・AP : 出版売上は、前期並みに想定。新規売上として、 デジタル・コンテンツを想定。	・デジタル・コンテンツの売上寄与の時期	・四半期で2四半期連続黒字化を実現  ・連結子会社は概ね予想通りの結果となっており、単体業績がそのまま反映された状況。

## 単 体

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	1,511	1,350 ~ 1,450	1,457	・売上構成比(通期予想) : 製品:ロイヤリティー=63:37 68:32	・NTTドコモを中心とした携帯電話の新機種	・粗利益は予想を約80百万円上回り、販管費はコスト・
営業利益	274	50 ~ 150	149	・製品粗利率(通期予想) : 49% 49%	による当社ロイヤリティー収入への影響	コントロール等により、予想を約180百万円下回った。
経常利益	186	50 ~ 150	172	・売上高販管費比率(通期予想) : 57% 48%		・売上構成比(3Q実績) 製品:ロイヤリティー=58:42
当期純利益	204	50 ~ 150	168			・製品粗利率(3Q実績) 43.9% ・売上高販管費比率(3Q実績) 45%

# 9ヶ月通期（2月～10月）のハイライト

## 連結

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	5,370	5,283 ~ 5,383	4,512	・ASA : 北米及び南米でのマーケットの立上りは、下期以降に、	・北米でのマーケットの立上りの速度	・サンヨーへ携帯電話のブラウザ供給/パームソースのロイヤリティー収入
営業利益	160	134 ~ 34	1,043	・ASE : 欧州での国際-modeの売上寄与は、Q2以降に、	・欧州での国際-modeの普及度合	・H3GにNF3のViewer Builderを供給/国際-modeの受託開発
経常利益	81	123 ~ 23	1,002	・ASC : チャイナ・ユニコム案件の売上寄与は、Q2以降に、	・中国でのMMSサービスの普及度合	・サムソン/モトローラ/LG等にMMSを供給
当期純利益	91	131 ~ 31	1,042	・AP : 出版売上は、前期並みに想定、新規売上として、 デジタル・コンテンツを想定、	・デジタル・コンテンツの売上寄与の時期	・通期で黒字化を実現  ・連結子会社は概ね予想通りの結果となっており、単体業績がそのまま反映された状況。

## 単 体

(百万円)	実績	予想レンジ	前年同期	想 定	未 確 定 要 素	コ メ ン ト
売上高	4,186	4,025 ~ 4,125	3,832	・売上構成比(通期予想) : 製品:ロイヤリティー=63:37 68:32	・NTTドコモを中心とした携帯電話の新機種	・粗利益は予想を約80百万円上回り、販管費はコスト・コントロール等
営業利益	526	301 ~ 401	209	・製品粗利率(通期予想) : 49% 49%	による当社ロイヤリティー収入への影響	により、予想を約180百万円下回った。
経常利益	452	316 ~ 416	201	・売上高販管費比率(通期予想) : 57% 48%		・売上構成比(通期実績) 製品:ロイヤリティー=60:40
当期純利益	462	307 ~ 407	395			・製品粗利率(通期実績) 48.8% ・売上高販管費比率(通期実績) 52%

# 連結決算ハイライト（第3四半期・9ヶ月通期）

連結対象会社：連結子会社 6 社、持分法適用関連会社 1 社

（百万円）	第3四半期 （当期）	第3四半期 （前年同期）	前年 同期比	9ヶ月通期 （当期）	9ヶ月通期 （前年同期）	前年 同期比	前年通期	前年 通期比
売上高	1,887	1,767	6.8%	5,370	4,512	19.0%	7,066	76.0%
売上総利益	1,078	761	41.5%	3,178	2,548	24.7%	4,313	73.6%
販管費	883	905	-2.3%	3,018	3,591	-15.9%	4,629	65.2%
営業損益	194	143	-	160	1,043	-	316	-
営業外収益	5	22	-	11	44	-	36	-
営業外費用	84	21	-	89	3	-	57	-
経常損益	104	99	-	81	1,002	-	337	-
当期純損益	123	127	-	91	1,042	-	387	-

# 連結各子会社の業績（第3四半期：8月-10月）

ASA：アクセス・システムズ・アメリカ・インク

ASE：アクセス・システムズ・ヨーロッパ・ゲー・エム・ペー・ハー

ASC：アクセス・チャイナ・インク

AP：株式会社アクセス・パブリッシング

AH：株式会社アクセス北海道

（百万円）	ACCESS	ASA	ASE	ASC	AP	AH	修正	連結合計
売上高	1,511	38	124	77	254	22	141	1,887
売上総利益	958	10	84	42	85	22	104	1,078
販管費	684	47	110	14	76	35	84	883
営業損益	274	57	26	27	8	13	19	194
経常損益	186	57	23	27	8	13	23	104
当期純損益	204	57	23	27	8	13	22	123

# 連結各子会社の業績（9ヶ月通期：2月-10月）

ASA：アクセス・システムズ・アメリカ・インク

ASE：アクセス・システムズ・ヨーロッパ・ゲー・エム・ペー・ハー

ASC：アクセス・チャイナ・インク

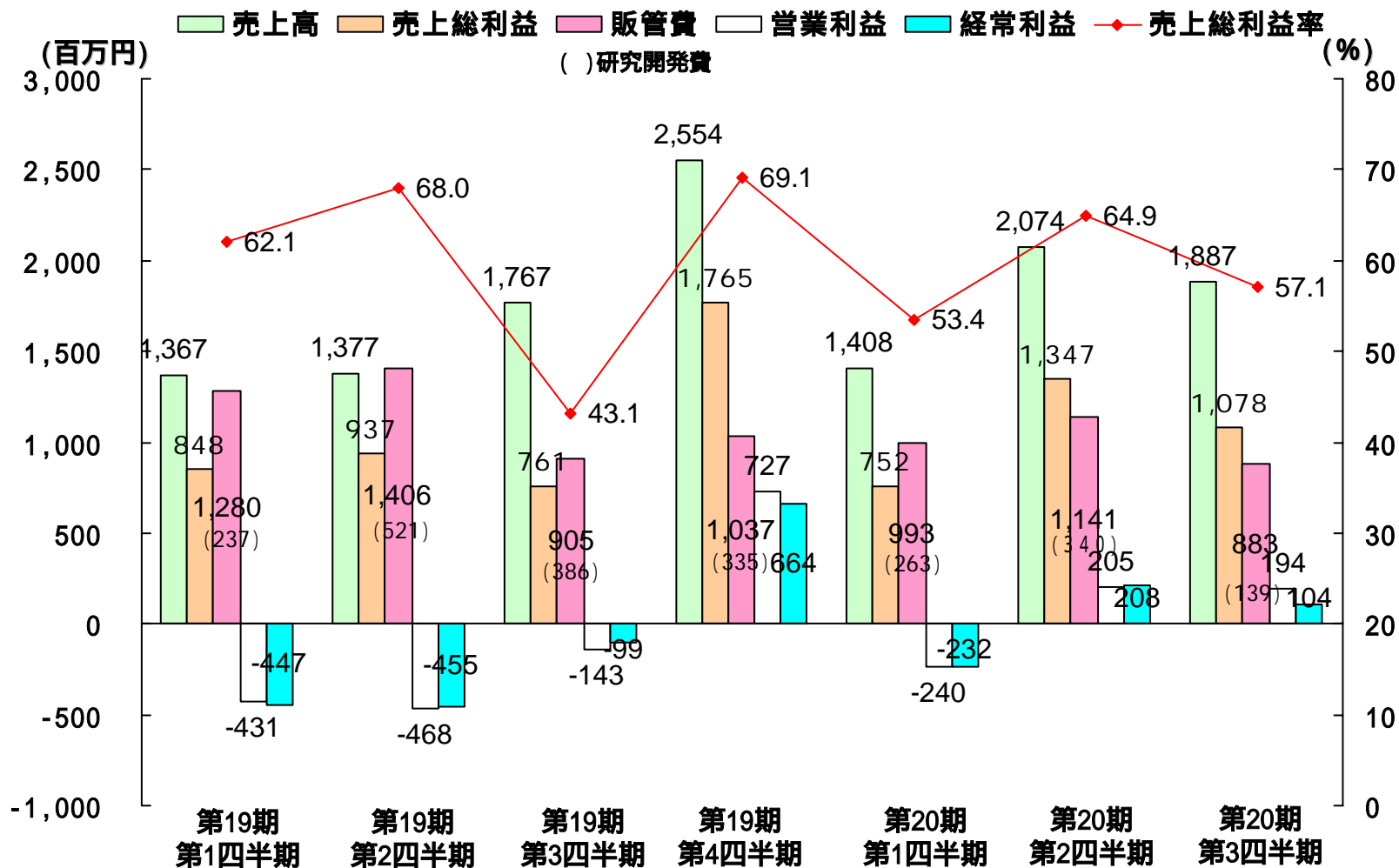
AP：株式会社アクセス・パブリッシング

AH：株式会社アクセス北海道

（百万円）	ACCESS	ASA	ASE	ASC	AP	AH	修正	連結合計
売上高	4,186	263	390	174	652	22	318	5,370
売上総利益	2,717	121	321	91	234	22	329	3,178
販管費	2,190	385	455	56	223	35	328	3,018
営業損益	526	264	134	35	11	13	1	160
経常損益	452	264	124	34	9	13	12	81
当期純損益	462	264	124	34	8	13	11	91



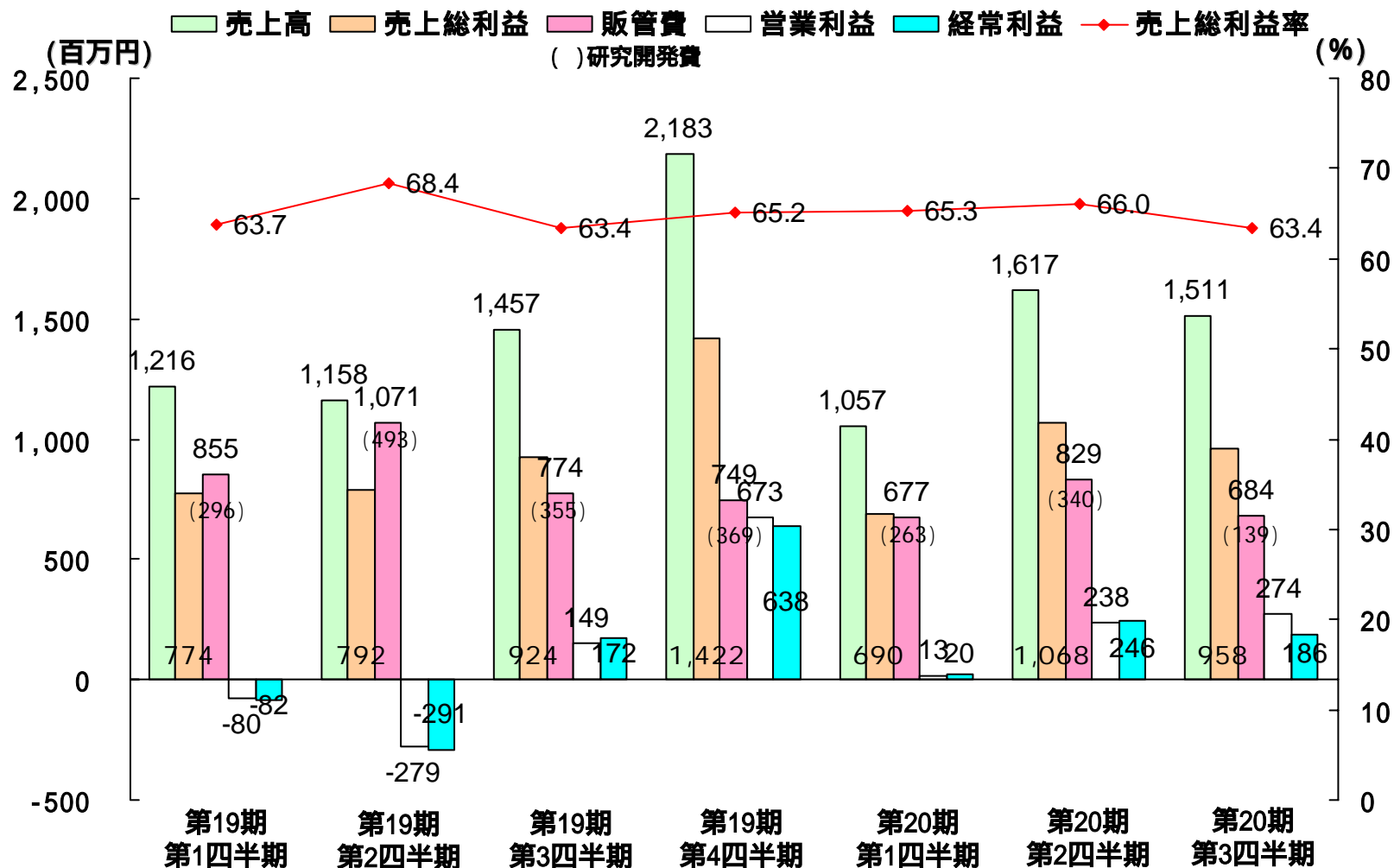
# 四半期毎の売上高等の推移（連結）



# 単体決算ハイライト（第3四半期・9ヶ月通期）

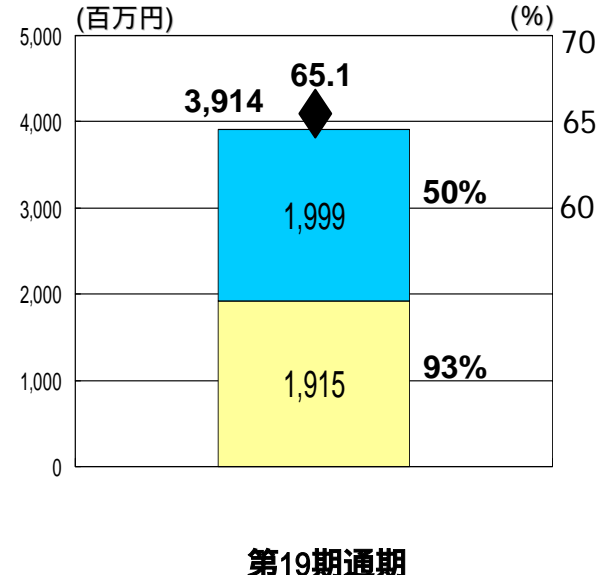
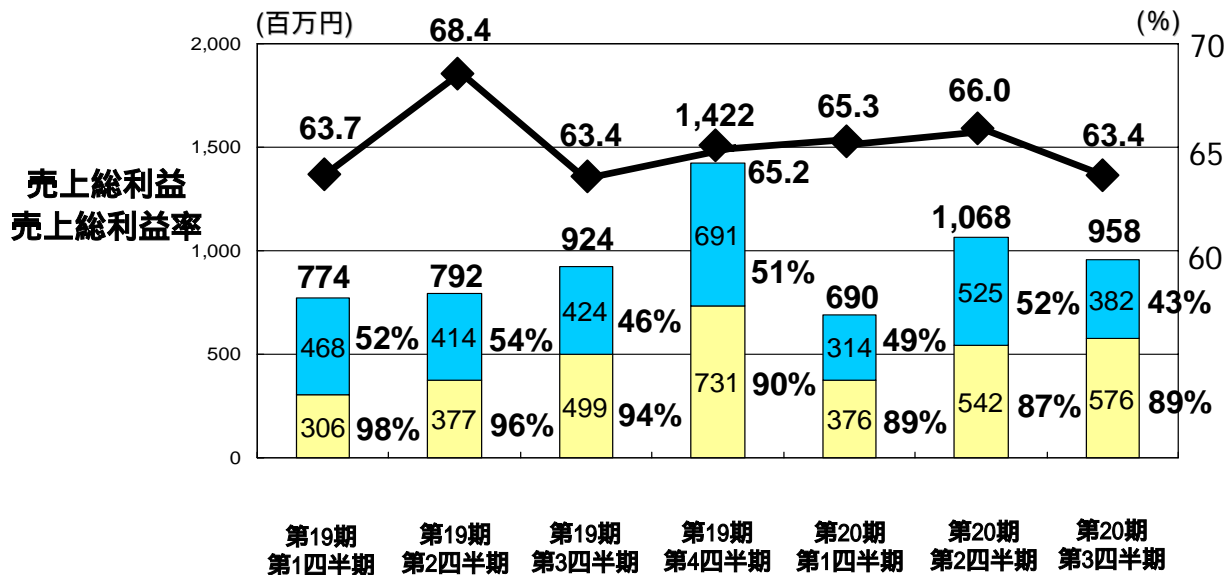
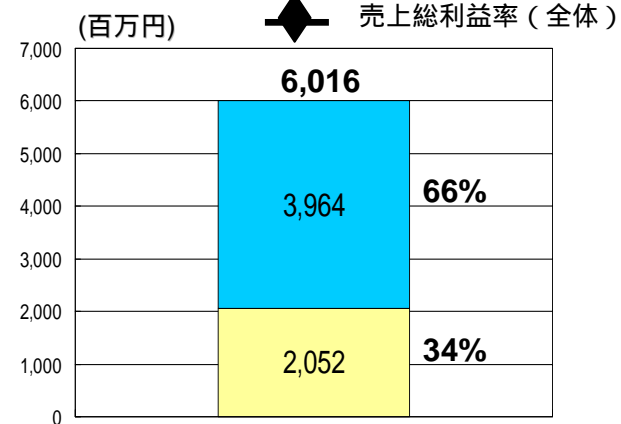
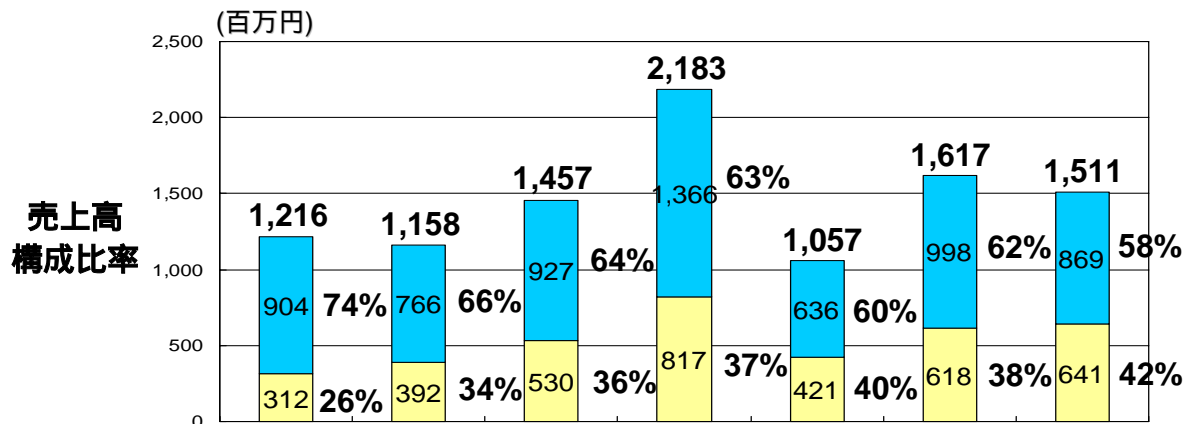
（百万円）	第3四半期 （当期）	第3四半期 （前年同期）	前年 同期比	9ヶ月通期 （当期）	9ヶ月通期 （前年同期）	前年 同期比	前年通期	前年 通期比
売上高	1,511	1,457	3.6%	4,186	3,832	9.2%	6,016	69.5%
売上総利益	958	924	3.7%	2,717	2,491	9.0%	3,914	69.4%
売上総利益率	63.4%	63.4%	-	64.9%	65.0%	-	65.1%	-
販管費	684	774	-11.6%	2,190	2,701	-18.8%	3,450	63.4%
営業損益	274	149	83.4%	526	209	-	463	113.6%
営業外費用	81	17	-	82	9	-	51	-
経常損益	186	172	8.0%	452	201	-	437	103.6%
特別損失	1	2	-	39	190	-	240	-
当期純損益	204	168	21.2%	462	395	-	192	239.8%

# 四半期毎の売上高等の推移（単体）



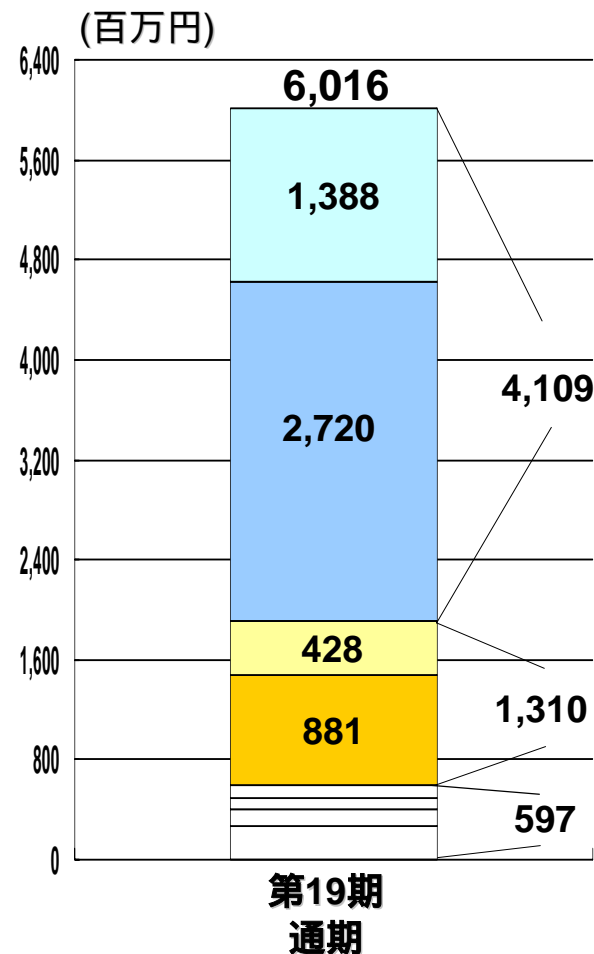
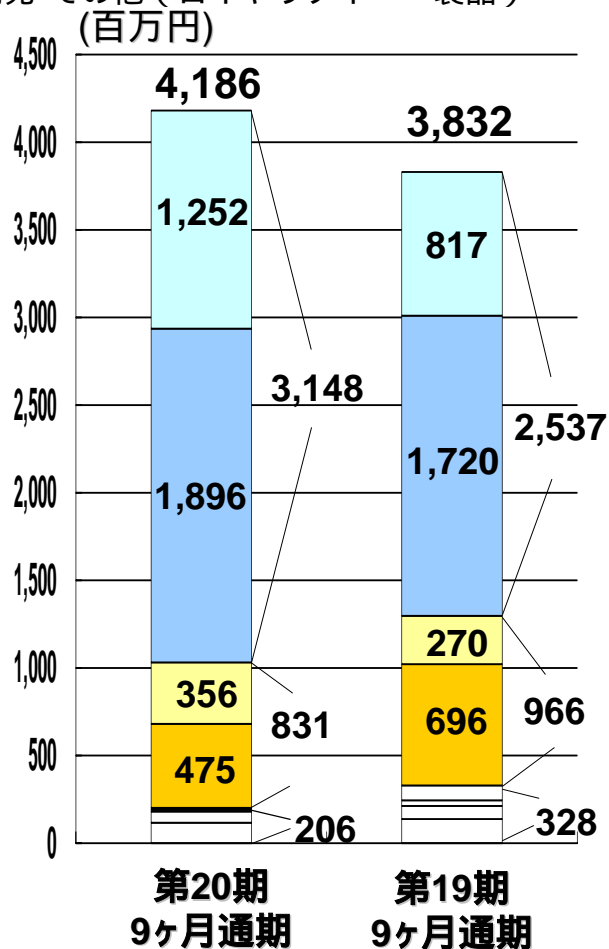
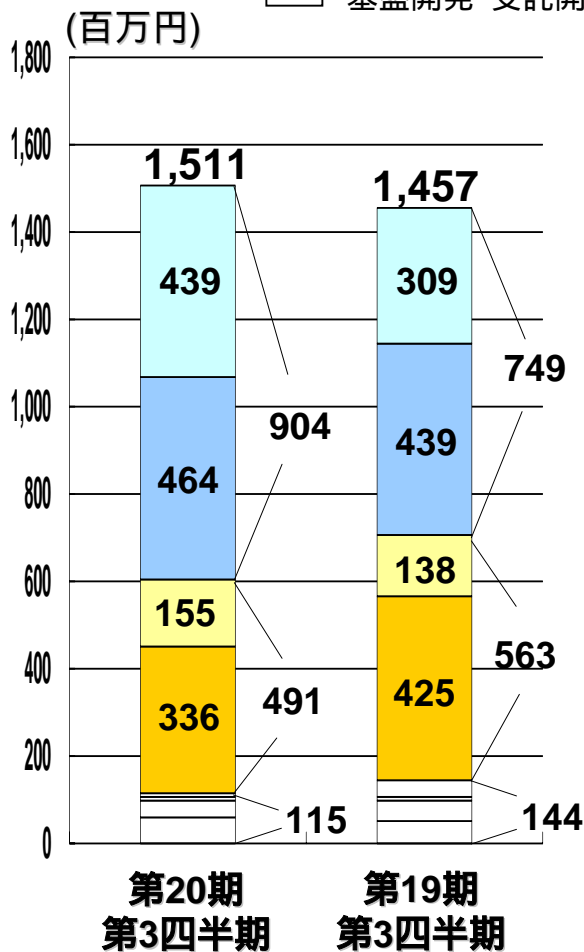
# 売上高・売上総利益の推移（単体）

■ 製品売上  
■ ロイヤリティー  
◆ 売上総利益率（全体）



# 各売上高の内訳 (単体：第3四半期・9ヶ月通期)

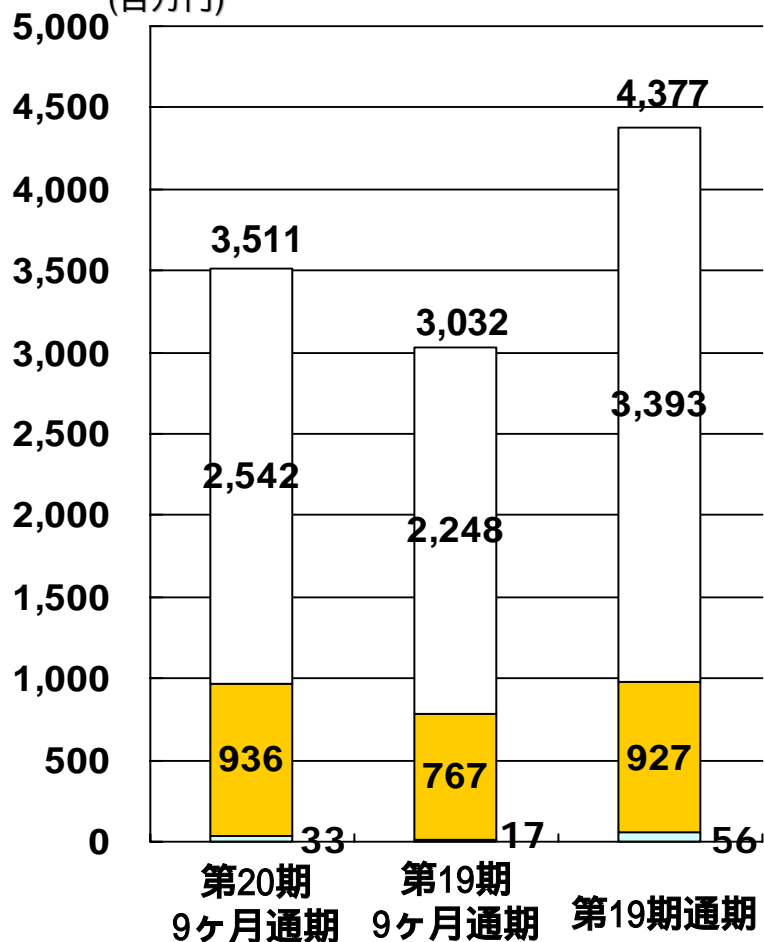
- 移動体情報端末(ロイヤリティー)
- 移動体情報端末(製品)
- 固定屋内情報端末(ロイヤリティー)
- 固定屋内情報端末(製品)
- 基盤開発・受託開発・その他(ロイヤリティー+製品)



# 受託開発の受注状況（単体）

## 受注高

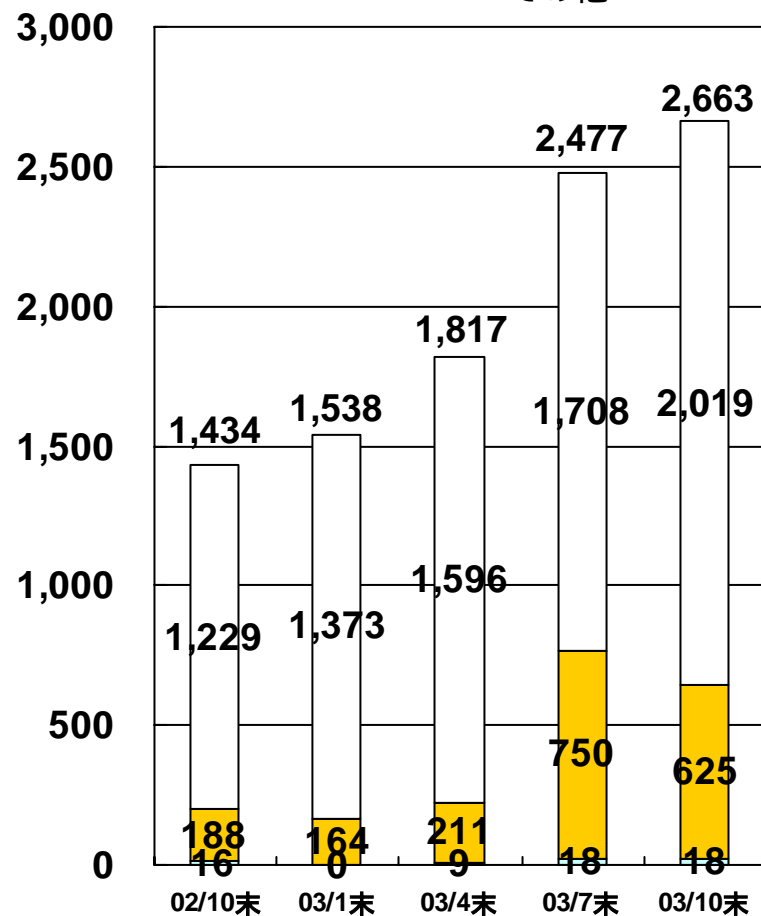
(百万円)



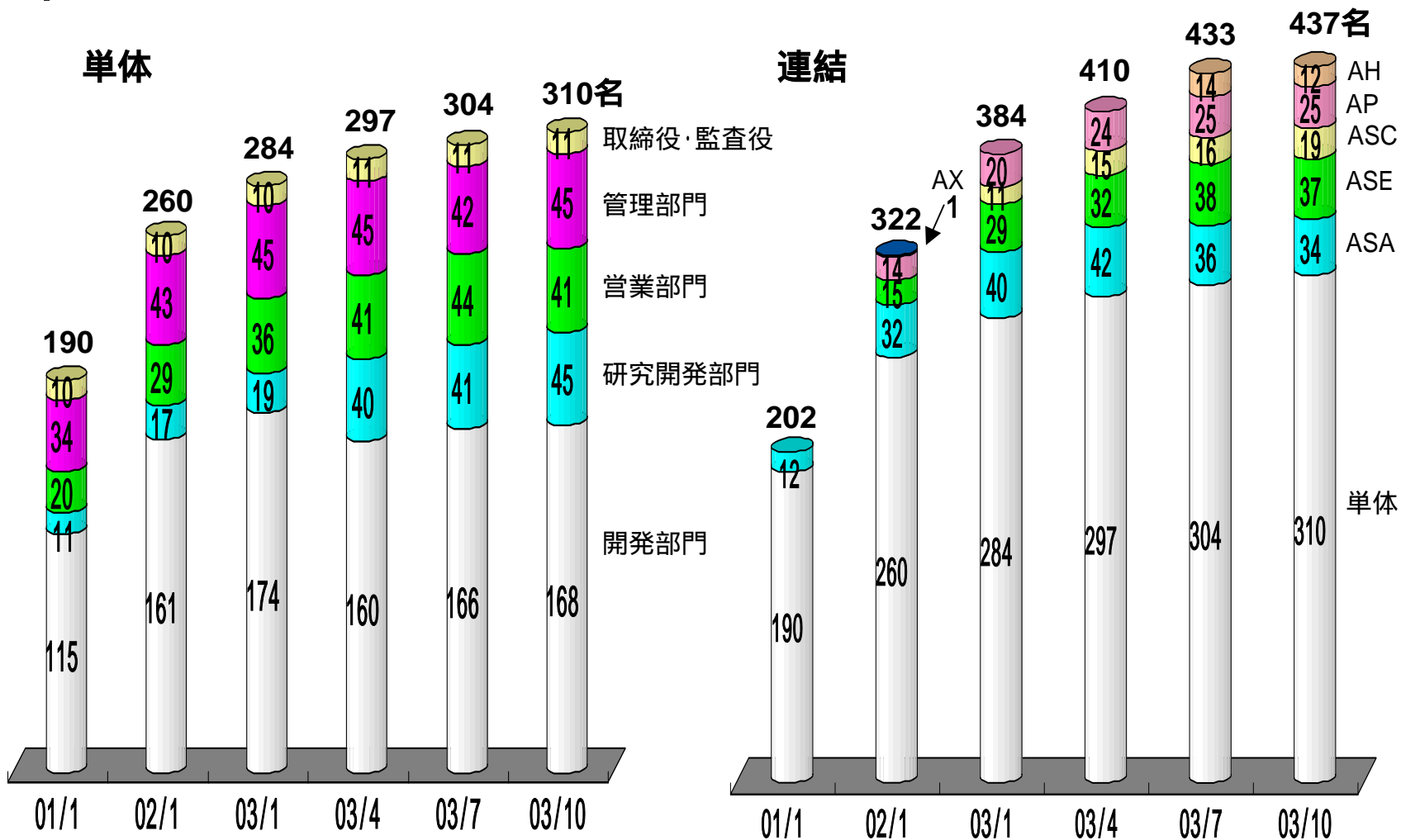
## 受注残高

(百万円)

- 移動体情報端末
- 固定屋内情報端末
- その他



# 従業員の推移（単体・連結）



# 連結貸借対照表（要約）

（百万円）	第20期第3四半期末	第19期第3四半期末	第19期期末
・ 流動資産			
現金・預金+MMF等	4,385	2,163	3,419
売上債権	1,307	1,519	2,219
たな卸資産	955	377	397
その他	315	226	216
・ 固定資産			
有形固定資産	641	610	588
無形固定資産	462	186	166
投資その他の資産	277	521	600
合 計	8,345	5,605	7,608
・ 流動負債	1,710	1,418	1,161
・ 固定負債	65	79	80
少数株主持分	2	3	2
・ 自己資本	6,566	4,104	6,363
合 計	8,345	5,605	7,608



# 単体貸借対照表（要約）

（百万円）	第20期第3四半期末	第19期第3四半期末	第19期期末
・ 流動資産			
現金・預金	3,902	1,735	3,010
売上債権	958	1,248	1,853
たな卸資産	909	374	342
その他	374	229	217
・ 固定資産			
有形固定資産	565	525	500
無形固定資産	313	174	154
投資その他の資産	2,297	2,219	2,342
合 計	9,321	6,507	8,422
・ 流動負債	911	886	568
・ 固定負債	62	62	67
・ 自己資本	8,347	5,558	7,787
合 計	9,321	6,507	8,422

# 連結キャッシュ・フローの状況(要約)

(百万円)	第20期 第3四半期	第19期 第3四半期	第19期 通期
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	995	1,307	1,256
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	162	700	484
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	95	613	2,004
IV. 現金及び現金同等物 増加/減少額	1,229	1,403	256
V. 現金及び現金同等物 期首残高	2,616	2,364	2,364
VI. 現金及び現金同等物 期末残高	3,845	955	2,616

税引前当期純利益: 94百万円  
売上債権の減少: 904百万円

大口定期への預け入れ: 367百万円  
固定資産の取得: 224百万円

銀行借入金: 本体300百万円  
子会社280百万円

税引前当期純損失: 421百万円  
売上債権の増加: 1,286百万円

NTTドコモ社への第三者割当増資  
による資金調達: 1,638百万円